

# Cisco Network Registrar サービス拒否の脆弱性

severity	アドバイザーID : cisco-sa-20041202-cnr	<a href="#">CVE-2004-1164</a>
	初公開日 : 2004-12-02 16:00	<a href="#">1164</a>
	バージョン 1.1 : Final	<a href="#">CVE-2004-1163</a>
	回避策 : <a href="#">Yes</a>	<a href="#">1163</a>
	Cisco バグ ID :	

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

## 概要

Windows サーバプラットフォームのための Cisco CNS ネットワーク レジストラ ドメイン ネーム サービス /Dynamic ホスト構成プロトコル ( DNS/DHCP ) サーバはある特定の巧妙に細工されたパケット シーケンスがサーバに指示されるとき DoS攻撃に脆弱です。 Cisco はすべての影響を受けた顧客向けのこの脆弱性に対処するためにフリーソフトを使用できるようにしました。

脆弱性は Cisco バグ ID 次のように文書化されています: CSCeg27625 および CSCeg27614。

このアドバイザーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20041202-cnr> で掲示されます。

## 該当製品

### 修正済みソフトウェア

Windows NT サーバおよび Windows 2000 のための Cisco CNS ネットワーク レジストラ

2つの問題はこのアドバイザー CSCeg27625 および CSCeg27614 に説明があります。 6.1.1.3 による Cisco CNS ネットワーク レジストラ バージョン 6.0 は CSCeg27625 から影響を受けます。 ただし、バージョン 6.1.1.3 以前のすべてのバージョンはまた CSCeg27614 から影響を受けます。

### 脆弱性を含んでいないことが確認された製品

以下の Cisco Network Registrar 製品はこのアドバイザーに説明がある問題に脆弱ではありません :

- Unix 用の Cisco Network Registrar
- Linux のための Cisco Network Registrar

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

## 改訂履歴

リビジョン 1.1	2004- December- 07	ポート番号 2875 に 2785 および 2876 から 2786 の Workaround セクションの訂正された置き換えられたディジット。
リビジョン 1.0	2004- December- 02	初回公開リリース

## 利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。